



東北大学グローバルCOE

Network Medicine

創生拠点

NM高等教育セミナー

西村 俊秀 博士

(東京医科大学 外科学第一講座・客員教授)

HUPO C-HPP: 第3染色体日本チームによる
完全長トランスクリプトームに基づく新規
タンパク質データベース(H-EPD)構築と展望

2013年1月15日(火) 17時-18時30分
医学部5号館201

世界ヒトプロテオーム機構(HUPO)が主導する国際共同研究, ヒト染色体プロテオームプロジェクト(Chromosome-centric Human Proteome Project:C-HPP)が, 25染色体(21カ国)の構成で, 本年9月に開催されたHUPO国際会議(ボストン)にて正式に始動した。C-HPPはそれぞれの染色体毎のタンパク質コード遺伝子群につき, 個々のタンパク質としての発現検証を行い, バリエント・アイソフォーム・翻訳後修飾を含めた様々な形で, 組織・疾患・生物学的機能など注釈を付けた情報として整理し, 高度に統合されかつ構造化されたタンパク質全体の知識データベース“ヒト・タンパク質のエンサイクロペディア”を構築することを目的としている。本セミナーでは, C-HPPの活動の概要, 及び日本が参画する第3染色体チーム(PI:西村, HQ:東城(阪大), 今西(産総研))が構築している世界にはない完全長cDNA(トランスクリプトームでのエビデンスがある)日本独自のタンパク質データベース(H-EPD)構築の進捗につき御紹介する。

新規タンパク質データベース(H-EPD)の医療・生命科学へのインパクトは大きいと考える。疾患機能解明・新規バイオマーカー・新規薬剤標的の発見など、バイオ産業の分野に格段の進歩をもたらすことと確信する。

本セミナーは医学履修課程特別セミナー等を兼ねています。受講学生は履修簿を持参し、セミナー修了後にサインを受けること。聴講は自由大歓迎です。学部生の皆さんもぜひどうぞ。

拠点リーダー 岡 芳知 / 世話人 五十嵐 和彦(生物化学分野)
問い合わせ先: 内線7596